

(学校用)

様式 A-1

平成25年12月2日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 長野県諏訪清陵高等学校・塩野敏彦

2. 講師氏名: Dr.Martin MEILER

3. 同行者氏名: なし

4. 実施日時: 平成25年 11月22日 (火) 14:20~15:50

5. 参加生徒: 2年生 26人、 ___年生 ___人、 ___年生 ___人 (合計 ___人)

備考: (例:理数科の生徒)2学年 SSH 講座生徒

6. 講演題目: (英文)

(和文) 時間分解赤外分光法によるイオン化誘起溶媒再配向ダイナミクスの研究

7. 講演概要:

導入部で講師の出身国(ドイツ)と、日本での研究生活についてお話して頂いてから本題に入った。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

(1)講演時間 60分 質疑応答時間 15分

(2)講演方法 (例:プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)

プロジェクター使用による講演

(3)通訳 (例:同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

なし

(4)事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

講師から事前に指定されたテクニカルターム一覧を生徒に配布し各自予習しておくことを指示した。

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金

なし

11. その他特筆すべき事項:

なし